

ハッピーベビークラブ
(母親・両親学級)
平日・夏コース



お産や保育、妊娠中の食事の話、沐浴実習など

▽日時 個別にご案内します。

▽場所 あきる野保健相談所

▽対象 妊娠週数がおおむね20週から35週までの妊婦とその家族

▽その他 妊娠中の体調やお産の準備などの個別相談も随時受け付けています。

▽申込み方法 電話で申し込んでください。

▽申込み・問合せ あきる野ルピア2階健康課母子保健係(直通550・3340)

▽申込み・問合せ あきる野ルピア2階健康課母子保健係(直通550・3340)

図書館からのお知らせ



7月の休館日

▽中央図書館 毎週金曜日と21日(火)

▽東部図書館エル、五日市図書館、中央図書館増戸分室 毎週月曜日と23日(木)、24日(金)

・新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、7月末まで

8月の市民相談 (予約制・無料)

予約制の相談

○市役所

- ・相続・遺言など暮らしの手続相談…7日(金)
- ・法律相談…11日(火)・25日(火)
- ・交通事故相談…12日(水)
- ・税務相談…17日(月)
- ・登記相談…21日(金)
- ・人権身の上相談…28日(金)

○五日市出張所

- ・法律相談…6日(水)
- ・行政相談…26日(水)

○時間 午後1時30分～4時30分

○予約 市民相談は、全て予約制で随時、電話で受け付けています。ただし、同一種類の相談を相談終了時まで複数回予約することはできません。

○その他の相談(随時) 相談先が不明な場合や日常の悩みごとなどに、市職員が担当窓口のご案内や専門の相談員を紹介するなど解決に向けたお手伝いをします。

○予約・問合せ 市民課市民相談窓口係(直通558-1216)



8月の乳幼児歯科健診



歯科医師による口のの中の健康診断です。

▽日時 個別にご案内します。

▽場所 あきる野保健相談所

7月の健康相談



図書館全館ではおはなし会などの主催事業を中止しています。

・図書館は一部サービスを限定し開館しています。詳しくは、図書館ホームページなどでご確認ください。

▽問合せ 中央図書館(☎558・1108)、東部図書館(☎550・5959)、五日市図書館(☎595・0236)、増戸分室(☎596・0109)

▽問合せ 中央図書館(☎558・1108)、東部図書館(☎550・5959)、五日市図書館(☎595・0236)、増戸分室(☎596・0109)

図書館ホームページ



▽対象 4歳未満の子ども

▽その他 子どものお口の相談も随時受け付けています。

▽申込み方法 電話で申し込んでください。

▽申込み・問合せ 健康課母子保健係(直通558・5091)

新型コロナウイルス感染症対策のため予約制で行います。

▽日時 21日(火) 午後1時30分～3時30分

▽場所 五日市ファイナンプラザ第二研修室

▽内容 保健師・栄養士による健康や栄養に関する相談

▽定員 保健相談・栄養相談各4人(予約制)

▽その他 必ず電話で申し込んでください。当日は自宅で検温し、マスクを着用の上、お越しください。

▽申込み・問合せ 健康課健康づくり係(直通558・1183)

森っごサンちゃんクラブ
「川を知る体験」



川遊びを通して川の魅力を知る体験をします。川に生息する

魚や昆虫を観察したり、川の冷たさを体全体で感じてみよう(ドラム缶風呂は利用できません)。

▽日時 8月2日(日) 午前10時～午後3時

▽場所 小宮ふるさと自然体験学校

▽対象 市内在住の小学校1年生から3年生まで

▽定員 10人(申込み順)

▽費用 無料

▽チャリシ・申込書配置場所 小宮ふるさと自然体験学校、環

境政策課(五日市出張所)、生活環境課、中央図書館、東部図書館エル、五日市図書館

※市ホームページからダウンロードできます。

▽主催 小宮ふるさと自然体験学校

▽申込み方法 7月30日(木)までに電話で申し込んだ後、申込書に必要事項を記入の上、送付するか直接小宮ふるさと自然体験学校にお持ちください。

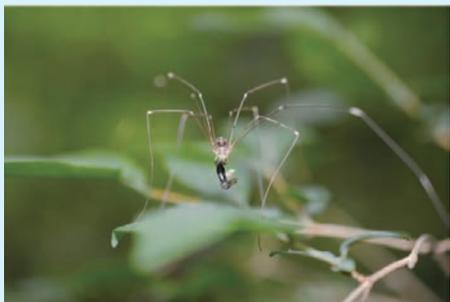
▽申込み・問合せ 小宮ふるさと自然体験学校(〒190-0174 乙津1984、☎596・0414、午前9時～午後5時、月曜日を除く)

Shinrin RANGER あきる野
森林レンジャーがゆく (101)
森の貴婦人

体長約1cmの丸い体に長い脚。この写真の生き物を知っていますか?クモではありません。クモやダニと同じ鋏角類の仲間です。ザトウムシといます。4億年以上前の化石も発見されているはるか昔からこの地球に暮らす生き物です。まだ分かっていないことが多い生き物ですが、市内の森林で初夏から晩秋まで様々な種を目にします。私の感覚だと、乾燥している所よりは沢沿いで、気温が低い時間よりも温かい時間に、だけど、日なたよりも木陰で出会うので、見た目はさておき「貴婦人」のような存在です。秋が深まるころによく目にするため「Harvestman(収穫する人)」と呼ぶ国もあるそうです。

ザトウムシの体には小さな眼が1対ありますが、明暗を認識する程度でほとんど見えていません。そのため、4対ある脚の内2対目の脚は、昆虫という触覚のような役割を担います。他の脚よりも長い2対目の脚で周囲を確認しながら歩き、地面に食物があれば口の前方に1対ずつある触肢(食べ物を掴んだり鋏角に渡す)と鋏角(ハサミ状で食べ物を切って口に運ぶ)を使って捕食します。初めて捕食シーンを近くで見た時は、少しエグくて印象が変わりましたが、動物のフンや地面に落ちた果実なども食べるので、子どもたちには「大切な森の掃除屋さんなんだよ」と紹介するようになりました。ザトウムシは、生態系においてはもちろん、私にとっても自然ガイドとして初めて人に紹介した愛着のある生き物であることから、大切な存在です。

ザトウムシは少しでも危険を察知すると、逃げるかその場に静止して、危険を感じる方に2対目の脚をアンテナのように伸ばして安全を確認します。本当のところは分かりませんが、しばしばそうした行動をします。捕食者などに捕まると、脚を自切して、動く脚に外敵が気を取られている隙に逃げて身を守ります。ザトウムシにとって、脚は移動手段だけではなく生きていく上で色々な役割があります。ある日森で、2対目の脚を失ったザトウムシを見つけました。よく見ると、1対目の脚で周囲を確認して歩いています。衝撃を受けたのは私だけでしょうか?あるものを活用してたくましく生きるザトウムシに元気をもらう7月です。(加瀬澤)



虫の死骸を食べるヒコナミザトウムシ

(以下は広告枠です)

おくの眼科 OKUNO EYE CLINIC 6/8月開院 TEL.042-532-7707 https://www.okuno-gannka.com/

診療時間	※日曜・祝日は休診日となります。	医師紹介	院長 奥野 孟
	月 火 水 木 金 土	所属学会	日本眼科学会 日本眼科手術学会 日本角膜学会 日本白内障学会 日本網膜硝子体学会 日本涙道・涙液学会
9:00-12:30	○ ○ ○ ○ ○ ○	資格	医学博士 日本眼科学会 眼科専門医 PDT認定医
15:00-18:00	○ ○ ○ ○ ○ ○		

※日帰り白内障手術 コンタクトレンズ
※送迎サービスあり(詳しくはお問い合わせください。)

新型コロナウイルス感染症の感染を防止するため、イベントなどを中止・変更する場合があります